

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 28 年 1 月 14 日 (2016.1.14)

【公表番号】特表 2014-534499 (P2014-534499A)  
 【公表日】平成 26 年 12 月 18 日 (2014.12.18)  
 【年通号数】公開・登録公報 2014-070  
 【出願番号】特願 2014-533834 (P2014-533834)  
 【国際特許分類】

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 17/30 2 2 0 B

G 0 6 T 1/00 2 0 0 A

G 0 6 F 17/30 1 7 0 B

G 0 6 F 17/30 3 5 0 C

【手続補正書】  
 【提出日】平成 27 年 11 月 19 日 (2015.11.19)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

画像の収集の自動管理の方法であって、  
画像の収集における第 1 の画像と第 2 の画像の対応関係を検出するステップと、  
 前記対応関係が検出された場合、メタデータを前記第 2 の画像に関連付けるステップであって、前記メタデータは、前記第 1 の画像と前記第 2 の画像の検出された対応関係を特徴付けている、前記ステップと、  
 前記第 2 の画像に関連付けられた前記メタデータにより、前記第 2 の画像に所定の画像収集管理動作を適用するステップと、を含む、前記方法。

【請求項 2】  
前記所定の画像収集管理動作は、ユーザ設定可能である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】  
前記所定の画像収集管理動作は、前記第 2 の画像の保存、前記第 2 の画像の前記第 1 の画像に対するリンクによる置き換え、前記第 2 の画像の削除、前記第 2 の画像の記憶装置への転送、前記第 2 の画像の名前の変更のうちの一つである、請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 4】  
前記対応関係を検出するステップは、前記第 1 の画像と前記第 2 の画像のフィンガープリント距離により、前記第 1 の画像と前記第 2 の画像の間の修正の水準を決定するステップを含む、請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の方法。

【請求項 5】  
 前記メタデータは、異なる解像度のコピー、異なる符号化コピー、大きく修正されたコピー、若干修正されたコピーのうちの一つを表す、請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載の方法。

【請求項 6】  
画像の収集の自動管理装置であって、

画像の前記収集における第１の画像と第２の画像の対応関係を検出し、前記対応関係が検出された場合、メタデータを前記第２の画像に関連付ける手段であって、前記メタデータは、前記第１の画像と前記第２の画像の検出された対応関係の特徴付けている、前記手段と、

前記第２の画像に関連付けられた前記メタデータにより、前記第２の画像の所定の画像収集管理動作を適用する手段と、を含む、前記装置。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１１

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１１】

画像の収集を自動的に管理するためには、本発明は、画像の前記収集における第１の画像と第２の画像の対応関係を検出するステップと、前記対応関係が検出された場合、メタデータを前記第２の画像に関連付けるステップであって、前記メタデータは、前記第１の画像と前記第２の画像の検出された対応関係の特徴付けている、前記ステップと、前記第２の画像に関連付けられた前記メタデータにより、前記第２の画像の所定の画像収集管理動作を適用するステップと、を含む、方法を提案する。

本発明の変形実施形態によると、前記所定の画像収集管理動作は、ユーザ設定可能である。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１２

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１２】

本発明の変形実施形態によると、前記所定の画像収集管理動作は、前記第２の画像の保存、前記第２の画像の前記第１の画像に対するリンクによる置き換え、前記第２の画像の削除、前記第２の画像の記憶装置への転送、前記第２の画像の名前の変更のうちの一つである。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１３

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１３】

本発明の変形実施形態によると、前記対応関係を検出するステップは、前記第１の画像と前記第２の画像のフィンガープリント距離により、前記第１の画像と前記第２の画像の間の修正の水準を決定するステップを含む。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１４

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１４】

本発明の変形実施形態によると、前記メタデータは、異なる解像度のコピー、異なる符号化コピー、大きく修正されたコピー、若干修正されたコピーのうちの一つを表す。

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１５

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

本発明は更に、画像の収集の自動管理のための装置に関し、当該装置は、画像の前記収集における第1の画像と第2の画像の対応関係を検出し、前記対応関係が検出された場合、メタデータを前記第2の画像に関連付ける手段であって、前記メタデータは、前記第1の画像と前記第2の画像の検出された対応関係の特徴付けている、前記手段と、前記第2の画像に関連付けられた前記メタデータにより、前記第2の画像に所定の画像収集管理動作を適用する手段と、を含む。